

なるの里 だより

2022年 10月

第43号



ミニ運動会



社会福祉法人 なる共生会

特別養護老人ホームなるの里
なるの里短期入所生活介護事業所
デイ・サービスセンター太陽
グループホームなるの里
奈留高齢者生活福祉センターやすらぎ荘

〒853-2204 長崎県五島市奈留町船廻879番地1
TEL 0959(64)4848 / FAX 0959(64)4846
TEL 0959(75)2323 (グループホーム)
TEL 0959(64)2552 (やすらぎ荘)
E-mail : tokunaru@aquarius.interq.or.jp



LINE
QRコード

思 い 出 ぽ る ぽ る

あの日あの時2022 2～8月



気迫に越の引ける青鬼

ムムッ！
お主やるな



ちわーす
赤おにで～す



軽いノリの赤鬼

節分

R4.2.3



“天上天下唯我独尊”
「後にも先にも私はたった一人だけ。
たった一度の尊い命です」との意味

☆花まつり



ポカポカ陽気にさそわれて
夏井までドライブ

☆ドライブ

ある一日



“昔取った杵柄”
あざやかな手つき！

☆ツワむき



釣った魚は大きい！
みんなで頂きました

☆マグロ解体



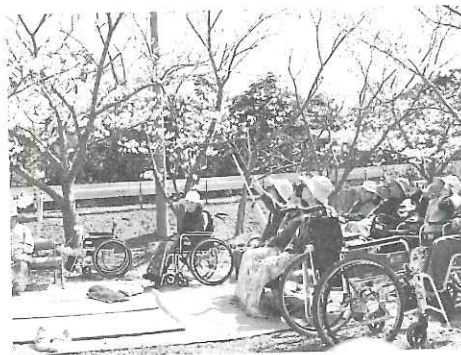
まばゆかねえ～



んまっ！ 寝てこらよ！



は～い！ 目線はこっちね



まあ～ きれかね～

お花見

春まだあさい三月二十九日
なるの里は桜満開!!
暖かな日差しの中
グラウンドに出て花見を
楽しみました。
花見弁当は後日室内で
食べて頂きました。



はよ ちょ～だい！



何か！ 軽じゃん！



こっちにもよ～

レクリエーション大会



紅組も白組もガンバレ！

六月十二日今年もコロナ
禍で運動会も中止となり、
施設内におきまして、レ
クリエーション大会を実
施しました。
この日ばかりは身体の痛
みも忘れて大盛り上がり
でした。



よか？ いくよ！



そら～ そぶけ～！



あら、入った！

夏のお楽しみ会

夏まつりの代わりに、今年も施設内でお楽しみ会を実施いたしました。大型スクリーンで花火大会を上映。射的を景品付きで体験して頂き、なんと特等賞を打ち抜いた方も・・・どよめきが起こりました。お昼はビュッフェスタイルで準備し、普段に無いスタイルの食事に、皆さん美味しそうにお召し上がりになっていらっしかったです。



花火きれい♡



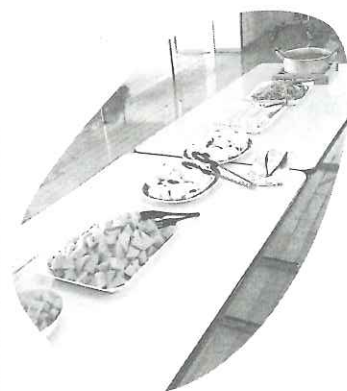
おっと外したか!!



まるでスナイパー!!



さあ どうぞ～



ずらりと並ぶ
屋台のごちそう



“ふくれもち” うんま～♪

新職員紹介



葛島 加奈

四月から特養
介護職員として
お世話になって
いる葛島です。

以前は佐世保の介護施設で働いており、その経験を生かし、一生懸命に頑張っていこうと思います。よろしくお願いします。

おたんじょうび おめでとう



村木忠子様 S5.6.30 (92才)



谷内ミツ子様 S17.3.14 (80才)



窄中ナミ様 S7.5.16 (90才)



田中ツマ様 S5.5.15 (92才)



山崎力子様 T10.2.17 (101才)



深浦貞吉様 T15.4.11 (96才)



吉田 康様 S3.3.23 (94才)



中村周平様 S10.8.4 (87才)



夏井千代子様 S2.7.1 (95才)

思い出さるがうて

★田上トミ子様（令和四年一月二十六日永眠）享年九十九歳

耳が不自由なこともあり、ジェスチャーや筆記により説明などしておりましたが、ニッゴリ笑って「はい、ありがとうございます！」こちらも自然と笑顔になりました。

★宿輪オクノ様（令和四年二月二日永眠）享年八十七歳

お孫さんが中学校に入学され、セーラー服を着て面会に来られた時に見せた、殊更嬉しそうな顔が今でも思い出されます。

★平山シヅエ様（令和四年二月十二日永眠）享年九十八歳

県外在住の子どもさん達が、交替で奈留に滞在されよく面会に来られ楽しそうに歓談されていた姿が思い出されます。

★伊藤ミチ様（令和四年二月十八日永眠）享年八十三歳

鹿児島弁訛りで話されて、表情もとても豊かでした。特にびっくりした時の目を丸くした表情はチャーミングでした。

★鷺池カズエ様（令和四年二月二十五日永眠）享年九十五歳

チラシなどを切り揃えた紙でピースを作り沢山の作品を作られていましたね。「自分でできることは自分で…」と頑張っていた姿が思い出されます。

★森本トシコ子様（令和四年四月四日永眠）享年九十六歳

ユーモアがあり、話をしていて楽しい方でした。残念ながら入所されてからはユーモアのある会話は出来ませんでした。柔らかな表情はそのままでした。

★生田ムメ様（令和四年五月二十一日永眠）享年八十六歳

とても明るく人を笑わせることが好きな方でした。ご主人様が面会に来られ、帰られた後に、声をかけると照れたような表情をされていたのを思い出されます。

★三宅アサノ様（令和四年八月十六日永眠）享年九十二歳

背筋がピンと伸び姿勢が良く上品な方とのイメージがありました。特養入所され一緒に過ごさせて頂く中、やはりイメージ通りのままの方でした。

★西村トシ子様（令和四年八月二十一日永眠）享年九十三歳

入所されてからほとんど居室での生活でした。施設内の行事に参加された時に「楽しかったよ！行って良かったよ！」と満面の笑みで話された時、私たちも歓びを感じさせて頂きました。

★夏井ミツエ様（令和四年八月二十三日永眠）享年八十七歳

入室すると「いつも気に掛けてくれてありがとうね」と穏やかに言って頂きました。その言葉と笑顔に頑張る元気を頂いておりました。

ご冥福をお祈り申し上げます

研修に参加して「オンライン」

ケアの根拠をつかむ！

からだのしくみからケアを学ぶ研修会に参加して

特養介護職 岩村 美鈴

研修会の最初に、講師の白井孝子氏はご自身看護職の目から見て、その強みと弱み、そして、これからのケアについて話されました。

介護職の強み、利用者の思いを聞き出し、その人らしさを活用していること。その人らしさを活用する能力の高さがある。

その反面、介護職の弱みは、からだのしくみと、はたらしに對する知識、それにつながるケアの根拠を曖昧にしていること。

これからのケアは、何故するのか、何のためにするのかという根拠を明確にし、考え、行動していく必要がある。

例えば食事について、「他の人は形ある食事が出されているのに、なぜ（自分の）食事は細かく刻まれているのか？」と問われた時その根拠を説明できる介護職であって欲しい、それが介護職としての専門性を確立することであり、信頼される介護職であると。

からだのしくみを知ること、多職種連携での共通知識となり、加齢に伴うからだの変化を知ること、利用者との特性を知ることが留意点につながり、介護を行う上での根拠が見え、留意点につながる。

介護専門職として、何となくではなく、加齢に伴うからだの変化について、観察のポイント、介助のポイントを教えてご指導くださいました。

加齢により不自由になる、からだの動き、しくみを理解することで、介助する時、お互いにストレスなく動ける事、又、体調の変化を「何か変です」ではなく、その根拠を伝える事を心掛けたいと思います。

より動き易く、安心、安全を念頭に置き、信頼してもらえぬ介護職員になる努力を続けたいと思います。

虐待防止研修会に参加して

特養介護職 川口 桃子

「虐待防止」と言う言葉は、よく耳にします。今回の研修では、虐待防止の意味がよく理解でき、納得させられる内容でした。

事例を元にグループワークを行い、他の職場の方々の対応や考え、意見を知る貴重な時間をいただきました。

事例の一つとして、入浴時、お風呂が大好きな利用者があり、長湯して、体調への影響を考慮し声をかけをし無理に浴槽から脱着室へお連れする事が虐待になるのか。又、なかなか浴槽から出られないため、お湯を全部抜くこの行為が虐待にあたるのかという内容でした。私は虐待になると思ったのですが、研修を受けていた約半数の方は、虐待にはならないと答えていました。講師の先生の意見は、「私は分からない」という答えでした。そもそも虐待防止とは、その人一人ひとりで価値観、考え方が分かれるものとおっしゃっていました。

虐待とは、○か×でも良い、でもどちらかに自分の意見、考えをはっきりもち、いわゆる議論するという事です。又、虐待にあたるか、あたらないかという「グレーゾーン」は勝手に職員が作り出しているということでした。職員10名いたとしたら最低でも10通りの意見考えがあります。その中で議論をし統一する事が大事だともおっしゃっていました。

どうしても「慣れ」が出てしまえば右にならえになつてしまっている現状。その中で初心に戻り、相手の立場に立ち物事を考え、行動する事の大切さ、他職種の意見も取り入れながらこの利用者には、この対応が良いのかもしれないと意見を出し合い統一する大切さを改めて学ぶことができました。

虐待防止とは、奥が深く、これから先も常に現場の中で考え勉強していかなければ勉強していかなければならないが、実際のその立場、現場に立った時は、どう対応するか、できるか、とても難しい事です。その一人ひとり価値観も違ってくるので、まず議論する事をし、そして統一しなくてはなりません。又、講師の先生が「答えはない」とはっきり言われた言葉がとても印象に残っています。

私は常日頃、利用者が最期を迎えた時、「なるの里で最期を迎える事ができて良かった」と思える様に考え、勉強している身です。この気持ちを忘れる事なく利用者と関わっていきたいと思います。

食中毒予防研修会に参加して

調理職 福島 まゆみ

私は、食中毒予防研修会に参加しました。

食中毒の発生は、利用者の健康はもとより施設、事業者の信用にも関わります。

発生防止の方法と万がいち発生した際のスムーズな対処法を学びました。

まずは、菌をつけない、増やさない、殺菌する。この原則を徹底して守るようにしようと思えました。

夏場は気温や湿度が高くなるため一年の中でも食中毒が発生しやすい時期である。高齢者ともなると免疫力も低下していることから重篤な状態に陥るリスクが高いので十分に注意を払う必要があります。夏場はまじろんのこと年間を通じて感染を予防する意識を高く持つ必要があると話されていました。

食事介助を行う現場のスタッフは介助前にはきちんと手洗いを行いましょう。利用者ご本人にも食事前にはきちんと手洗いをしていただけのように習慣化して声を掛け介助を行いましょと話されました。

施設内は、たくさんさんの職種、多くの人々が関係し働いている。各個人が約束事、ルールを守って安全で衛生的な施設を維持している、が関係者が多ければ多いほど約束事やルールは希薄になりやすい、また時間経過するほど忘却してしまふと話されました。

万がいち食中毒が発生した時は、慌てず適切な対応がとれるようにするためにも食中毒予防マニュアルと併せて食中毒発生時のマニュアルも確認しておくとうれいと思われました。

この研修に参加してあたりまえにしている手洗いがどれだけ大事なことが改めて思い知ることができこれから研修で学んだことを活かして仕事にあたりたいと思います。

デイサービス



「デイサービスで母の日をして頂き」
「感謝の気持ちでいっぱいです」



いつもありがとう
みなさんでケーキを
頂き楽しい1日
でした



美味しいケーキを用意
してもらいほんとうに
うれしいです



コスモスに囲まれていいですね!!
ピースのポーズ きまっているね～



ドライブ中立ち寄り
花畑で記念撮影



WELCOME



クック泰子先生



奈留高校の
英語の先生が
研修に来ました!!



～授業が始まりますよ～



しっかりと朝の体操
準備OK!

よくできました



♡褒めていただきました♡



英語で自己紹介みなさん上手でしたよ



英語?? 私は日本人ばってんなあ～
「マイネームイズ…」上手じゃないですか!!



レクリエーション



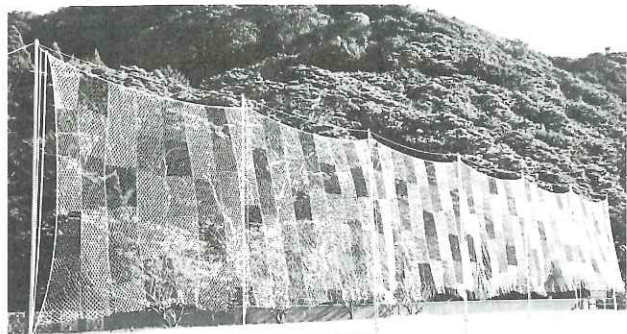
いつもの調子でレッツゴー!!
気合い入ってます



NARUNO

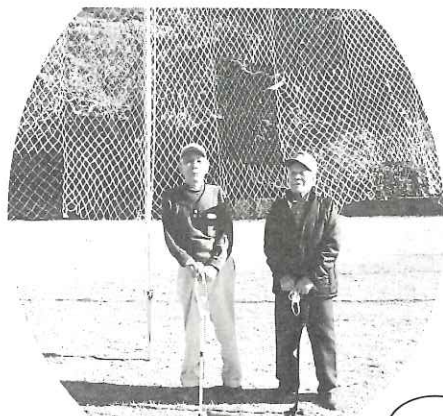
SATO





江上教会まで… 〔そらあみ〕を見に行きました

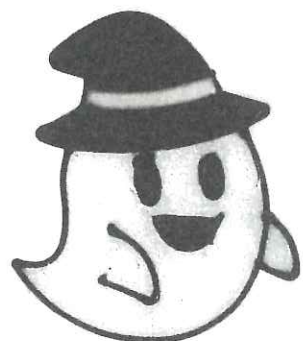
澄み切った秋空に五色のあみが
風に揺られとてもきれいだったあ～



そらあみを見上げて…
きれかねえ～、上手に
作ってるネ！お見事

三人娘さん？
笑顔とてもかわいい
ですね…！

やすらぎ荘



只今、やすらぎ荘には、男性1名、
女性8名の皆様が生活されています。
上の写真は、仲良し4人組です。
ほぼ毎日、夕方の5時位から1時間
程、よもやま話しに“花”を咲かせてい
ます。
これからも、温かく見守って行きた
い。と思います。(スタッフ一同)

新人職員紹介



濱村 由紀

4月からお世話になっ
ている濱村由紀です。
このような福祉の仕事
は初めてで、何の経験も
なく職員、入居者様にた
くさん迷惑をかけていま
す。
これから少しずつです
が、助けてもらいながら
頑張りますので、よろし
くお願いします。

グループホーム なるの里



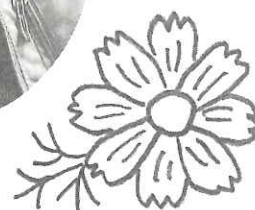
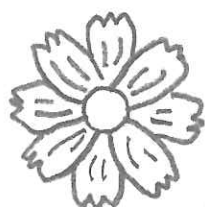
新しいご入居者様



グループホームの
癒し系
アイドル☆
いつもみんなを
和ませてくれます



毎朝
オロナミンCを
飲んで
元気ハツラツ!



いつも職員や
他の利用者を
気遣ってくれます
洗濯物干し等
いつも
ありがとう
ございます



グループホームの
オシャレ番長♥
いつもとっても素敵です





日々の暮らし



よう似合って
かわいかったですよ？



外で食べる弁当は
うまかなー



ふくれもち作り、きびなの扱い方
やお洗濯物干し、何をされても
一生懸命!! 全く劣っていません。
勉強になります。
ありがとうございます。



お誕生日



みんなでお誕生日のお祝いをしました。

ご利用者様9名、平均年齢90.6歳

これからもお元気で、毎日笑顔で楽しく美味しく過ごしましょうね

敬老会



令和3年度決算報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

〈貸借対照表〉

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	173,133,412	流動負債	24,645,957
現金預金	125,505,654	事業未払金	11,825,509
事業未収金	47,533,758	1年以内返済予定リース債務	2,273,184
未収補助金	94,000	賞与引当金	10,547,264
固定資産	208,277,207	固定負債	0
基本財産	196,473,748	リース債務	0
土地	19,677,769	負債の部合計	24,645,957
建物	176,795,979	純資産の部	
その他の固定資産	11,803,459	基本金	12,587,000
構築物	3	第一号基本金	12,587,000
車輜運搬具	1,724,772	国庫補助金等特別積立金	141,710,402
器具及び備品	6,717,846	次期繰越活動増減差額	202,467,260
有形リース資産	1,378,944	(うち当期活動増減差額)	△14,847,050
無形リース資産	894,240		
長期前払費用	1,087,654	純資産の部合計	356,764,662
資産の部合計	381,410,619	負債及び純資産の部合計	381,410,619

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための

面会制限について

日頃からご自身(面会者)がきちんと感染対策をされていることを前提で、

1. 市内及び県内の方は抗原検査を実施の上、お願いします。
2. 県外の方はPCR検査をお願いします。
3. 面会10日前までに濃厚接触者でないことが必要です。
4. 日頃の感染対策に自信がない方は窓越し面会をお申し付け下さい。

※なお、面会は20分程度で、飲食を伴わずお願いします。

〈事業活動計算書〉

(単位：円)

勘定科目		決算
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益 302,800,183
		指定管理者事業収益 8,557,914
		障害福祉サービス等事業収益 1,081,080
		経常経費寄附金収益 2,290,000
	費用	サービス活動収益計(1) 314,729,177
		人件費 227,141,667
		事業費 73,899,724
		事務費 21,522,422
		減価償却費 23,546,128
		国庫補助金等特別積立金取崩額 △15,757,007
		サービス活動費用計(2) 330,352,934
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) △15,623,757
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益 208,043
		その他のサービス活動外収益 4,929,664
		サービス活動外収益計(4) 5,137,707
	費用	その他のサービス活動外費用 4,361,000
		サービス活動外費用計(5) 4,361,000
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) 776,707
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△14,847,050
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益 0
		特別収益計(8) 0
	費用	固定資産売却損・処分損 0
		国庫補助金等特別積立金積立額 0
		特別費用計(9) 0
		特別増減差額(10)=(8)-(9) 0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△14,847,050
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12) 217,314,310
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 202,467,260
		基本金取崩額(14)
		その他の積立金取崩額(15)
		その他の積立金積立額(16)
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		202,467,260

編集後記

暑かった夏も終り、さわやかな秋を感じるこの頃…。

ご利用者の皆様と日々をすごし、それぞれに「なるの里」を我が家と感じて下さり、「なるの里で死にたい!!」と、言ってお下さる。

先日、ご本人の気持ちを大切に、あるご利用者のターミナルケア(看取りケア)の時でした。

布団の中から手を出せる状態ではないのに、そばに行くと、布団から手を出し、懸命に両手を合わせ「ニッコリ!!」とほほえまれる。

声にはならないけど、「ありがとう!!」と、言われる声なき声をいっぱい受けとめることが出来ました。
(生田)